

「八女」に暮らして見えた

景色

Vol.1

移住者インタビュー

星野村の木こち建築工房で建築に携わる山本さんに話を聞きました。八女との出会いは偶然の重なり。人の温かさや建築・まちづくりの環境に惹かれ、「ここなら自分らしく暮らせる」と感じたことで、八女は山本さんにとって特別な場所になったそうです。

移住者DATA

名前：山本 彩菜さん
ご年齢：28 歳
出身地：熊本県熊本市
移住年：2024 年
移住先：八女市本町
職 場：木こち建築工房（星野村）

「八女」が私の居場所になった。

いくつもの出会いが重なって、

ルーツと八女との出会い

Q

生まれや育ちはどんなところ？

生まれは神奈川ですが、3歳の頃に熊本に引っ越したので、生まれも育ちもほとんど熊本です。熊本市北区兎谷という、八女に似た近所さんとの距離が近い場所で育ちました。散歩していると近所の方が「夏野菜持ってかんね」と声をかけてくれるようなところで、地域の人とのつながりが身近な環境でした。

Q

八女とどんなところが似てる？

一番は環境が似ています。車で朝出勤する時も、実家に帰ような気分になるくらいです。風景としても似ていて、山や田畑の中を走りながら、季節や文化を感じ、地域の方々の暮らしの風景が温かさを感じさせてくれるところも育った環境に近いのかなと思っています。

Q

八女に来る前はどんなことをしていた？

映画の影響で図面を描く仕事に憧れがあって、大学で建築を勉強しました。学生時代は建築関係のサークルで、毎週のように模型をつくっては同志達と議論を重ね、学外での活動にも興味をもって、積極的に人・モノ・コトと関わっていました。世の中の事柄に建築を通じて関われることに楽しさを感じました。当時はまちづくりと建築をしている福岡市の会社で働いていました。建築設計の仕事と地域の商店街の運営のお手伝いをする中で、人と人のつながりを大切にしながら働くということを学びました。今でも私にとって第二の故郷のような、かけがえない場所です。



Q

八女を知ったキッカケは？

前職のまちづくりと建築の会社で、八女地域の仕事に関わる機会があったことがきっかけでした。ちょうどその頃、パートナーも大学の先輩に八女で働かないかと誘われて、先に彼が八女に移住したことで、私も八女に行き来することが多くなりました。

移住を決意した理由

Q. 移住を決める時、
大事にしていたことは？

この地域に住んで

自分らしく生きていけるかを大事にしていた。

パートナーが先に八女に住んでいたこと、実家が近くなこと、
そういうのも含めて、わたしは八女にご縁があると思いました。
引っ越すとしたら永住になるだろうから、これまで取り組んで
きたまちづくりや建築に関わる仕事などで、まちと関わってい
ける環境を求めています。
八女地域の人や白壁の町並
みの活動などを知る中で、
自然とまちとのつながりが
生まれ、建築の仕事もこの
まちの中でどんどん活かさ
れていく。その点に惹かれ
て「ここなら自分らしく生
きていける」と思いました。



移住後のリアルな暮らし

Q. 八女に住んでみて実際どうでした？

想像以上の魅力が溢れていると思います！

休日の過ごし方も買い物に行くとかだけじゃなくて、白壁の町並みの修繕活動や、八女の各地域の催物に遊びに行ったり、八女の酒場でつながった人と過ごしています。他にも、みかん狩りやマスカットの袋がけとか、自然に触れることも楽しんでます。人とのつながりが増えていくところが魅力で、八女だからこそこの経験や体験がすごく多いなと感じてます。



Q.
ギャップや不便さを感じたりしなかった？

生活に必要なお店は充実してるし、
車でちょっといけば、福岡市内も
熊本もアクセスがしやすい立地で不便
や不満は感じていません。

Q. 仕事はどうやって見つけた？

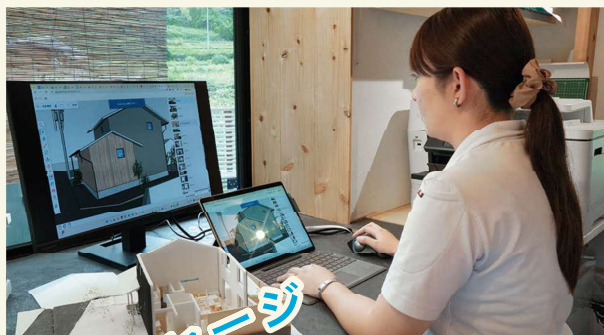
きっかけは、何気なく見ていたリール動画。

夢のような場所だと感じて、

思い切って、「入れてください」と頼みました！

はじめは「八女 建築」とかで調べて、何気なくInstagram
 を見ている時に、いまの会社の構造見学会の投稿を見つけまし
 た。建築の雰囲気や、働いている方々に魅力を感じて、見学会
 に参加しました。

会社の考え方に惹かれましたし、何より代表の人柄に魅力を感じました。星野村の自然を感じられる環境で図面が描けて、現場で職人の方々と対話をしながら設計ができて、「私にとってオアシスみたい、夢の場所だ!」と思い、「入れてください」って頼みました（笑）。結婚や子育て後も長く続けたいと思っていたので、代表が子育てしながら働いてるのも安心したポイントでした。



船へのアクセス

Q.

これから就職をする 方々に向けてのメッセージ

何でも思ったことを言ってみて欲しいです。

人とつながることで、助けてくれる人が増えていきます。学生の頃、異業種交流会などに参加していたので、企業の社長や起業家さんと話す機会が多くありました。その頃から様々な仕事や立場の方と積極的にお話ししていたことで、八女や他の地域でも、たくさんの方とお逢いして、その方の経験や考え方を知れたことが今の私の糧となっています。分野が違ってても応用できる部分がありますし、困った時に助けてくれる人や一緒に楽しめる人は確実に増えました。どんどん足を伸ばして、いろんな人と出会って話をしたり聞いたり。その繰り返しをしてもらえたらと思います。

YAMEYAMEYAMEYAMEYAMEYAME

「八女」に暮らして見えた景色

移住者インタビュー

八女市の堀川トラベルサービスで旅行に携わる中村さんに話を聞きました。好きだった旅行や海外に携われる仕事を求めて、八女に。決め手は人だった。今後は海外の良さを広げる仕事をしていきたいと語ってくれました。

やりたい仕事を求めて、
「人が決め手」で八女に。

移住者DATA

名 前：中村 伶史さん
ご年齢：27 歳
出身地：福岡県福岡市
移住年：2024 年
移住先：八女市本町
職 場：堀川トラベルサービス (本町)

Interview

ルーツと八女との出会い

Q 生まれや育ちはどんなところ？

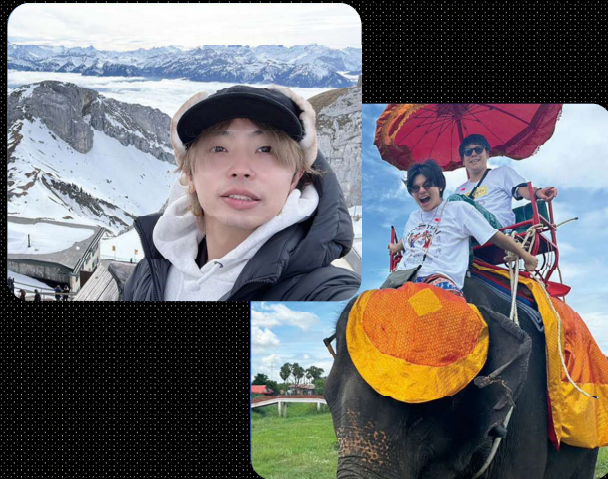
出身は福岡市南区です。福岡市と聞くと都会のイメージを持たれるかもしれませんが、実際は都会の外れで落ち着いた場所でした。高校時代は佐賀の高校で寮生活を送り、大学は久留米の大学に進学しました。

Q 学生の頃やいまの会社に入る前はどんなことをしていた？

高校まではずっとサッカー一筋で3年間寮生活をしていました。幼稚園のころに英会話を習っていたこと、海外や旅行に興味があったこともあって、大学では文学部で英語コミュニケーションを専攻していました。大学で高校よりも時間ができたことで、海外旅行にも行きましたし、オーストラリアやアイスランド、カナダに留学もしました。いまの会社に入る前は、2ヶ月くらいバックパッカーでヨーロッパを20ヶ国くらい巡りました。

なぜいまの会社に？

もともと旅行会社で働きたかったのですが、コロナが流行って旅行会社の新卒採用が中止になってしまったんです。海外に関わる仕事が良いと思って、物流・通関業務をしていましたが、旅行会社で働きたいという気持ちが強くて、求人を探しました。最終的に福岡と八女の会社の2社で迷っていたんですが、添乗までできることや会社の雰囲気が良くて今の会社を決めました。皆さん楽しそうだし、理念に沿ってやりがいをもって働いています。人が決め手でした。



移住後のリアルな暮らし

Q. 今どんな仕事をしてる？

旅行に関わる仕事は全部です。

新規営業、見積作成、予約業務、添乗も担当します。いまは八女や久留米の会社と関わることが多いのですが、海外の良さを広めていきたいです。自分自身も海外旅行が好きで、その魅力を知っているし、海外に行けば行くほど、日本の良さを感じてもらえると思っています。

Q. 入社してから
ギャップ^oはありましたか？

入社時より、もっと良くなりました。

実際に働いてみると、面接で感じた「人の良さ」はそのままに、皆さんがやりがいを持って仕事をしている姿が印象的です。少数精鋭のチームで、一人ひとりが会社の理念である“妥協のない旅づくり”と“ワンポイントサプライズ”を大切にしています。



“ワンポイントサプライズ”
とは、弊社に頼んでいただ
いたからこそできる「プラ
スアルファの提案」のこと。
自分もそれを意識して日々
取り組んでいます。

また、社員が働きやすい環境づくりに力を入れているのも魅力だと思います。



Q. 休日はどんな風に過ごしてる？

熊本や久留米などに行くことが多いです。どちらにも行きやすくどこにでも行ける場所だなと思います。八女では飲みに行くことが多いです。



Q. 八女に住むことに不安はなかった？

どこにも行きやすいし、生活するのに困らない。
住みやすいなと思いました。

大学が久留米だったので、八女のことは知っていました。八女の友達がいって当時も遊びにきたりしていたので、マイナスなイメージはなかったです。

薬局も、スーパーも、コンビニも生活に必要な施設はコンパクトに周りに揃っています。一人暮らしを始める時は親と物件を見に来たのですが、その時も「いいね」って言い合っていました。なんでも近くにあるし、飲みに行けるし、買い物も行ける。コンビニ・スーパーは遠いと思っていましたが、意外と生活に不便はないです。

Q. 八女で感じた魅力は？

みんな気さくに話しかけてくれる。

飲みに行った時にお店で仲良くなったり、店員さんもアットホームな感じがあります。友達の誰かが知り合いで、どんどん繋がるみたいな。福岡市内とはまた違う感じがあります。福岡の友達とかも面白いって言って八女に来たがるんですよ。



これから

Q.

これから就職をする 方々に向けてのメッセージ

気になったことは、

ガンガン突き詰めてチャレンジしてほしい。

若いうちの方がリスクは少ないし、恐れずに行けると
思うので、興味があるものには手を出してみしてほしい。

やってみて後悔することはないと思います！